

戦後80年平和祈念公演

クリスマスのひととき —音楽と朗読でつづる平和の物語—



明石現 〈11弦ギター〉
©Keyaki Yoshimura



英谷綾子 〈朗読〉
©Keyaki Yoshimura



小澤章代 〈チェンバロ〉
©Keyaki Yoshimura

令和7年

12月20日 土

曲目

- 讃美歌メドレー
 - 戦場のメリークリスマス
 - きよしこの夜
 - 朗読と音楽：『もぐらとコスモス』（作：原民喜） ほか
- ※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合があります。

午後2時開演（午後1時15分開場）

船橋市民文化創造館（きららホール）

全席指定

オンラインチケットシステムでのご購入はこちら！

船橋 きららホール チケット

検索

<https://piagettii.s2.e-get.jp/fnbsbkhall/pt/>

※チケット代のほか、手数料が必要な場合があります。



一般 2,000円 ■ 高校生以下 1,000円

※未就学児は入場できません。

■ ペアチケット 3,600円

チケット
発売日時

令和7年 9月17日（水）

午前10時から

※窓口発券・発売は翌日10時から

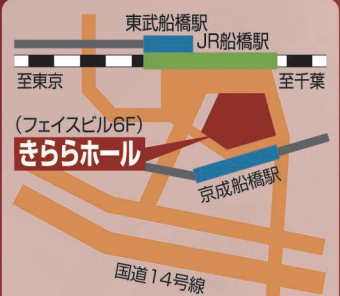
お申し込み
お問合せ

船橋市民文化創造館（きららホール） ☎047-423-7261

窓口・電話受付時間／平日午前9時～午後8時、土日祝午前9時～午後5時／毎月最終月曜休館

〒273-0005 船橋市本町1-3-1 フェイスビル6階 JR・東武 船橋駅南口、京成船橋駅東口 徒歩2分

主催：きららHall 船橋市民文化創造館



クリスマスのひとときー音楽と朗読でつづる平和の物語

プロフィール

明石現 Gen Akashi — ギタリスト・教育者

船橋市出身の11弦ギタリスト。1990年、ウィーン市立音楽院ギター科に留学し、古典から現代作品までを広く演奏。帰国後はヨーロッパと日本でリサイタルや共演を重ね、教育現場にも力を注ぐ。現在、千葉明德短期大学教授、附属幼稚園園長、開成高等学校芸術科講師。NHK-BS「ニッポンの里山」「ワイルドライフ」等で挿入曲の作曲・演奏を担当。2013年に『福祉の音プロジェクト』を立ち上げ、手話合唱を通じ、相違を超えたハーモニーへの可能性を探求し、学生と共にオーストリア、スペイン、国内では広島、熊本（水俣）他を演奏訪問する。2023年8月9日にはイギリスのセント・アンドリュース大学チャペルにて原爆メモリアルコンサートを行い、2025年8月6日ケンブリッジ大学トリニティ・コレッジ・チャペルと8月13日オックスフォード大学教会で原爆投下80周年平和祈念公演を行う。音楽・教育・福祉を結ぶ試みにより、世代や境遇を越えて心が触れ合う場を築いている。

英谷綾子 Ayako Hidetani — 朗読家・プロデューサー

俳優としてテレビ・舞台で活動後、朗読家へ転身。「リサイト・ア・ポエム」全国ツアーを皮切りに、朗読と音楽・マイムを融合した舞台を国内外で展開。2004年ノーベル文学賞受賞詩人フアン・ラモン・ヒメネスの財団招聘により、スペイン三都市にて公演。2007年スペインで開催された平和芸術祭「Una de Flor（一つの花）」の総合プロデューサーとして、日野原重明氏を名誉プロデューサーに迎え入れ、両国の平和芸術交流に貢献する。2010年にNPOを設立（現・特定非営利活動法人〈芸術分の教育〉共同代表）。2013年オーストリアのドイチュ・ヴァグラム市長招聘下、日独二言語による朗読と音楽の舞台を創作し高評を得る。2018年お茶の水女子大学で、学部研究生として、上古歌集研究を修める。2023年8月9日にはイギリスのセント・アンドリュース大学チャペルにて原爆メモリアルコンサートを行い、Unite Peace by Artプロジェクトを発信。2025年には同プロジェクトのプロデューサー兼朗読家として、ケンブリッジ大学トリニティ・コレッジ・チャペル、並びにオックスフォード大学教会で原爆投下80周年平和祈念公演を実現させる。教育と芸術を橋渡しし、ことばの美と記憶を世界へ手渡す。

小澤章代 Akiyo Ozawa — チェンバロ奏者・作曲家

ウィーン市立音楽院でM.マウリエロ氏に師事し首席卒業。ムジークフェライン、在オーストリア日本大使館主催公演、ミラノのスカララッティ生誕三百年記念など欧州各地の名門会場で演奏。米国ではピッツバーグ・コンサート・ソサエティ入賞を経てデビューし高評価を得た。2008～2014年はハイリゲンクロイツ城バロック博物館で毎年リサイタルを開催し、イタリア・フェルトレにて録音を行い、ソロCDアルバム『Testamento～チェンバロの約束～』をリリース。国内では文化庁主催の全国学校公演に作家・高樹のぶ子氏や元NHKアナウンサー青木裕子氏と共に参加し、芸術と教育の現場を結ぶ。NHK BS「ニッポンの里山」にも作曲で携わり、特別編は番組としてABU賞を受賞。2025年8月にはケンブリッジ大学トリニティ・コレッジ・チャペル、並びにオックスフォード大学教会での原爆投下80周年平和祈念公演に出演し、演奏家並びに編曲者として、芸術による祈りを世界へ届ける。古楽の研鑽と現代の作品へと意欲的創作を通じ、世代と国境を越えて音楽の喜びを分かち合っている。